

稲沢市立高御堂小学校で防災講座を行いました

令和7年10月10日（金）、稲沢市立高御堂小学校で4年生18名に防災講座を行いました。講座では、稲沢市でも被害があった伊勢湾台風や三六災害、9.12豪雨災害など過去の水害について学習しました。あまり知られていませんが、三六災害の際に稲沢市では約5,000戸が床上・床下浸水しました。災害から25年が経過した東海豪雨はほとんどの児童が知っていました。また、浸水擬似体験の映像で水害の怖さや国府宮駅の想定される浸水深の深さに驚いていました。

今回の講座が、児童たちの防災意識向上に繋がり、将来「守られる人から守る人」になって頂けることを期待しています。

